



ゆっくり散歩したい神秘的な湖

きんりんこ
金鱗湖
☎0977-84-2446 (由布市ツーリストインフォメーションセンター)

大分の儒学者、毛利空翁が夕日にきらめく魚の鱗を見て命名。水と温泉が湧き出している珍しい湖で、秋冬の早朝は湖面に立ち込める霧によって幻想的な光景に。湖内には「天祖神社」の鳥居が立つ。遊歩道も整備されているので、周囲をぐるっと歩いてみる。

☞大分県由布市湯布院町川上
HP:yufu-tic.jp
☞JR由布院駅から徒歩約20分

見る



辻馬車に乗っての観光もおすすめ。駅前をスタートし、約1時間で由布院駅から神社仏閣を巡る。1,800円。当日予約は由布市ツーリストインフォメーションセンターへ。

食べる

豊後牛バーガーと
コーヒーでひと休み

カフェ ラリュージュ
☎0977-28-8500

テラスから金鱗湖を望む最高のロケーションに人気のカフェが、20周年を機にリニューアル。パンの工房を併設し、気軽に焼き立てパンとコーヒーが楽しめるセルフスタイルに。以前から人気のモーニングをはじめ、大分のブランド牛、豊後牛を使った贅沢なバーガーも登場。2階は現代作家のギャラリーになっており、そちらにぜひ立ち寄り。

☞大分県由布市湯布院町川上上岳本1592-1
☎9:00~17:00(土・日・祝8:00~)
☞水 ☞可 IG:@yufuin_cafelarucho
☞JR由布院駅から徒歩約20分



ボリューム満点の豊後牛バーガーランチ1,815円。ランチドリンクは+220円。コーヒーは由布院の「カフェ・ポヤージュ」の自家焙煎豆を使用。お店のロゴはイラストレーター福田利之の描き下ろし。



day 2 【由布院】 YUFUIN

別府からバスで約1時間、「豊後富士」とも名高い由布岳のふもとには、のどかな田園風景が広がる。気持ちいい緑に囲まれた街をのんびり散策したい。

大分や九州の名産品をお土産に
西国土産 鍵屋
☎0977-85-3301

金鱗湖畔に約1万坪の敷地を誇る旅館、亀の井別荘庭内にある土産物店。竹細工や木工といった大分の伝統工芸品から手作りの雑貨まで、広い店内には手仕事の温もりを感じるアイテムがずらり。特に人気のあが、旅館の食事でも使われているオリジナルの調味料や食品。お土産としてだけでなく自分用にもぜひ。

☞大分県由布市湯布院町川上2633-1
☎9:00~19:00 ☞不定(月1回程度) ☞可
HP:www.kamenoi-bessou.jp
☞JR由布院駅から徒歩約25分

買う



人気の柚子胡椒は、青・黄・赤の3種類。黄金唐辛子という希少種を使った黄色が最も辛く、好みに合わせて選べる。各668円



自然の木目が美しいコースターは、癒しのこないデザインの人気商品。地元の木工作家「工房木輪」に別注したもの、各1,760円

作家集団「別府クラフト」の竹細工。竹運びから編み上げまで全行程をそれぞれ一人で行う。白竹のレターラック9,240円。盛りかご9,900円

大分旅TIPS

行き帰りはフェリーで時間を有効活用

前日夜に大阪・南港を出発し、翌朝別府に着く大型クルーズ船、フェリーさんふらわあ。レストランではおんを食べ、大浴場で疲れを癒やしてひと眠りしたらもう到着。早朝着だから、丸一日たっぷり使えるのも人気の秘密。現地0泊3日の「弾丸フェリー」プランなら10,000円〜とかなりお得!

☎0120-56-3268
(問い合わせ9:00~20:00、土・日・祝~17:00)

☞大阪発別府行き(下り)

日~木 / 19:05発、翌朝6:55着
金・土 / 19:55発、翌朝7:45着
別府発大阪行き(上り)

日~木 / 18:45発、翌朝6:35着
金・土 / 19:35発、翌朝7:35着
☞例:徒歩プラン(片道)ファースト大人2名利用の場合一人15,980円
HP:www.ferry-sunflower.co.jp

バスのフリーパスを使いこなそう!

別府・由布院間は亀の井バスが発行する「My ベっぶ Free」を利用して。別府観光光港やJR別府駅前から由布院駅までを乗り換えなしで移動できるだけでなく、べっぶ地獄めぐりなど別府市内の主要観光ポイントも巡ることができる。別府国際観光光港のさんふらわあ窓口、JR別府駅構内などで購入が可能。

☎0977-23-0141 (問い合わせ9:00~17:10)
☞ワイドフリー乗車券1,600円、2日間ワイドフリー乗車券2,400円
HP:www.kamenoiibus.com/otoku.php



個室なら感染症対策にも、4名まで使える写真のファーストのほかにシングルベッドのスタンダードもあり。レストランはセットメニューの形で提供し、席数を制限して営業中。

day 1 【別府】 BEPPU

船で別府港に着いたら、まずは別府の温泉街をぶらり。湧出量、源泉数共に日本一を誇る街で、多様な泉質のお湯巡りはもちろん、地熱を利用した「おんせんグルメ」も見逃さない!



夢みるニッポン旅

大分 別府 & 由布院

初めての別府 ゆるりと充電旅

一度は行ってみたいあこがれの温泉地、別府と由布院。ちょっと遠いイメージだけれど、大阪発のフェリーでひと晩眠れば朝には別府に到着。別府と由布院、どちらもたっぷり楽しめるプランで、日頃の疲れを落とすゆるゆる旅へ。

写真/関 倫宇太 取材・文/天見真里子 協力/大分県



タイムスリップ感漂う市営温泉

竹瓦温泉

☎0977-23-1585

別府の中心街に立つ風情ある産破風造りの建物は、明治12年創業の市営温泉。もともとは漁師のための温泉で、今は早朝から地元の人や観光客でにぎわう。女湯は肌の古い角質を溶かしてくれるアルカリ性の炭酸水素塩泉。サウナみたいに汗がかけられる砂湯も、ぜひ試してみよう。

☞大分県別府市元町16-23 ☎6:30~22:30(砂湯は8:00~21:30最終受付)
☞12月の第3水(砂湯は毎週第3水、祝の場合は翌日休) ☞入浴料110円、砂湯1,050円 ☞不可
HP:www.city.beppu.oita.jp/sisetu/shieionsen/detail4.html ☞JR別府駅から徒歩9分

お風呂



食べる

大地の「蒸し器」を使ったごちそう!

地獄蒸し工房 鉄輪
☎0977-66-3775

地獄蒸しとは、別府で江戸時代から伝わる温泉の蒸気熱を利用した調理法のこと。野菜や豊後牛、パンなど多彩なメニューから好きなものを選んで、いざ蒸気が噴き出す釜へ。ふくらりと蒸し上がった食材は、温泉の塩分がついて、そのままでもおいしい。野菜や卵、豚まんなどがセットになった地獄蒸し玉手箱2,100円、釜の基本使用料340円

☞大分県別府市風呂本5組 ☎9:00~19:00(変更の場合あり) ☞第3水(祝の場合は翌日休) ☞不可 ☞50
HP:jigokumushi.com
☞亀の井バス「鉄輪」バス停から徒歩2分



見る

自然が生み出す地獄の絶景

べっぶ地獄めぐり

☎0977-66-1577 (別府地獄組合)

鉄輪、亀川にまたがるエリアは、1000年以上も昔から噴気・熱湯などが噴出していたことから「地獄」と呼ばれた。今では整備され、さまざまな色や形態の7つの地獄を間近に楽しむことができる。涼しげなコバルトブルーや鮮やかな赤など、すべてが天然の珍絶景は一見の価値あり!

☞大分県別府市鉄輪559-1 (別府地獄組合) ☎8:00~17:00 ☞なし
☞各400円、共通観覧券2,000円(海、血の池、龍巻、白池、鬼石坊主、鬼山、かまどの各地獄で購入可) ☞可
HP:www.beppu-jigoku.com
☞亀の井バス「鉄輪」または「海地獄前」バス停から徒歩すぐ



写真右上・右下、神秘的なブルーの海地獄と赤い熱泥の血の池地獄には足湯もあり。左上、一定の間隔でお湯が噴出する龍巻地獄。この3つは温泉地帯では初めて国指定の名勝に認定された。左下、鬼山地獄では温泉熱を利用して約80頭のワニを飼育しており、「ワニ地獄」とも呼ばれる。

泊まる

身も心も温まる昭和レトロな温泉宿

くつろぎの温泉宿 山田別荘
☎0977-24-2121

昭和5年に先々代が建てた保養別荘を、戦後に温泉旅館として改装。擬洋風の店接客や園庭に面した長い廊下など、当時の面影を残す設備はどこを取り切ってもフォトジェニック。「建物は重厚感があるけれど、温泉の後は皆さんゆるっとなります」と、女将の山田のみさん。露天風呂と内風呂で泉質が異なるお湯が楽しめるのも魅力。

☞大分県別府市北浜3-2-18 ☎IN●16:00
OUT●10:00 ☞一人6,750円~(一室2名利用の場合、別途入湯税1,500円要) ☞可
HP:yamadabessou.jp
☞JR別府駅から徒歩7分



アジの開きや卵焼きなど滋味豊かな朝食は+1,100円。大分県日田市の小籠田焼による器を使った。貸し切りの露天風呂と半地下の内風呂とでも源泉掛け流し。10~15時は日帰り入浴(500円)も可。

食べる

32年間変わらない名物プリンを求めて

岡本屋売店
☎0977-66-6115

湯の花と温泉卵を販売する旅館の売店・レストランとしてはじまり、地獄蒸しでプリンを作りはじめたのは今から30年以上も前のこと。「温泉の噴気で蒸すためか、普通の蒸し器で作るよりしっかりコクが出るんです」と、店主の岩瀬裕子さん。今もすべて手作業で作られるプリンは、素朴な味わいながらカラメルのはろき余韻が残る。

☞大分県別府市明善3組 ☎8:30~18:30(食事メニューは~17:30L)
☞なし ☞一部可 ☞48
HP:www.jigoku-prin.com/shop/
☞亀の井バス「地蔵湯前」バス停から徒歩すぐ



地獄蒸しプリン300円(税抜き)。天候で蒸気の温度が変わるため、熟練のスタッフが毎日手作り。店頭ではイングリッシュブルドッグの看板犬チャリーがお出迎え。

ACCESS 大阪→別府/さんふらわあターミナル(大阪)→フェリーさんふらわあ・別府国際観光光港。大阪から約12時間、運賃12,650円(客室クラス、プランにより異なる)

※掲載の価格は一部を除き、消費税を含む総額表示です。